

令和6年度

金山町当初予算の概要

(報道・公表用)

令和6年2月22日公表

1. 当初予算テーマ

変化に対応できる行政財政運営で、地域とともに新たな時代を

2. 予算編成基本方針

町制施行100周年を迎えるにあたり、これまでのオンリーワンな町づくりを踏まえ、さらに力強く新たな時代を切り開くため、一般会計予算総額が前年度比2億円以上増加となる拡大予算を編成した。

大きな節目に際し、町民が「住んで良かった」、「住み続けたい」と思える町であるため、インフラ整備や除排雪事業、教育環境の充実、子育て支援など、安心・安全のために不可欠な行政サービスを優先的に維持しながら、町制施行100周年事業やデジタル化推進事業などの重点推進施策を展開していく。短期的な事業効果に留まることなく、中長期ひいては100年先を見据えた町の発展に資する事業展開が必要であると考えている。

強固な財政基盤を維持しながら、持続可能かつ発展的な町政運営を実現するため、町民のニーズを満たす事業に投資していかなければならない。町制施行100周年記念事業のテーマである「歓喜と感動で心を動かす」事業を展開し、新しい時代に踏み出す年度としたい。

3. 一般会計予算の規模

(1) 予算総額 46億2,600万円〔前年度比+2億1,000万円(+4.8%)〕

(2) 主なハード事業

事業名	事業費	備考
防災情報配信システム整備事業	1億8,227万円	新規
除雪ロータリ(1号車)更新事業	6,099万円	新規
非常用電源装置設置整備事業	4,422万円	新規
貝沢川護岸整備工事	3,696万円	新規
ホットハウスカム口整備事業(基本設計等委託)	2,950万円	新規
体育センター大規模改修工事	2,838万円	新規

(3) 主なソフト事業

事業名	事業費	備考
町立金山診療所運営支援(一般会計からの運営費等支援)	1億703万円	
下水道事業運営費補助金	9,800万円	新規
デジタル化推進事業	4,587万円	
育児支援事業(出産祝金、家庭育児支援金など)	2,403万円	
グリーンバレー神室一帯施設等指定管理料	1,908万円	
町制施行100周年記念式典等開催事業	1,317万円	新規
ホテル宿泊割引キャンペーン事業補助金	575万円	新規
飲食店等割引キャンペーン事業補助金	500万円	新規

4. 歳入・歳出の主な増減内容〔項目毎の予算額等は内示会資料参照〕

(1) 歳入

項 目	増 減
1. 町税	+1.4 %
個人住民税	+19 万円
固定資産税	▲ 203 万円
2. 地方譲与税	+5.3 %
森林環境譲与税	+102 万円
3. 地方交付税	+0.7 %
普通交付税	+3,509 万円
特別交付税	▲ 2,000 万円
4. 分担金及び負担金	+16.8 %
老人福祉施設入所措置費負担金	+17 万円
5. 使用料及び手数料	+8.3 %
住宅使用料	+191 万円
みらい留学生宿舎使用料	+24 万円
6. 国庫支出金	17.2 %
社会資本整備総合交付金（除雪機械）	+3,768 万円
子どものための教育・保育給付費交付金	+1,163 万円
7. 県支出金	▲ 11.2 %
農地集積・集約化対策事業費補助金（機構集積協力金）	▲ 1,924 万円
産地生産基盤パワーアップ事業費補助金	▲ 1,000 万円
8. 財産収入	+4.2 %
普通財産貸付収入（廃校利用等）	+37 万円
9. 繰入金	+34.6 %
財政運営基金繰入金	+8,500 万円
学校施設整備基金繰入金	+520 万円
資産活性基金繰入金	+490 万円
10. 諸収入	▲ 11.4 %
グリーンバレー神室電気使用料	▲ 830 万円
訪問看護ステーション新庄サテライトまむろ川派遣職員人件費負担	▲ 721 万円
11. 町債	+7.9 %
防災情報配信システム整備事業	+1億6,780 万円
非常用電源装置設置事業	+4,420 万円
体育センター改修事業	+2,830 万円

(2) 歳出

項 目	増 減
1. 義務的経費	+5.4 %
(人件費)	+6,107 万円
正職員人件費+1,021万円、会計年度任用職員人件費+3,966万円	
(扶助費)	+3,303 万円
子どものための教育・保育給付費負担金+2,046万円	
(公債費)	▲ 760 万円
2. 一般行政費	+20.0 %
(物件費)	+1億5,942 万円
神室スキー場指定管理料+2,500万円	
行政情報システム使用料+1,747万円	
町制施行100周年記念式典企画運営委託料+761万円	
(維持補修費)	+2,569 万円
町道維持修繕工事+2,384万円、町道維持補修修繕委託料+544万円	
(補助費)	+1億1,286 万円
下水道事業運営費補助金+9,800万円	
最上広域市町村圏組合関連負担金+1,409万円	
(積立金)	+2,174 万円
かねやま応援基金積立金+2,174万円	
3. 投資的事業	▲ 8.3 %
(補助事業費)	+1,512 万円
除雪ロータリ (1号車) +6,099万円	
橋梁点検診断業務等委託料+1,149万円	
(単独事業費)	▲ 9,816 万円
防災情報配信用タブレット整備費+1億1,491万円	
旧中央公民館等解体工事▲1億6,500万円	
(災害復旧事業費)	+2,904 万円
貝沢川護岸整備工事+3,696万円、測量・設計業務委託料▲792万円	
4. 繰出金	▲ 33.3 %
国民健康保険(直診)特別会計繰出金+378万円(運営費分、公債費等)	
介護保険特別会計繰出金▲3,637万円	
農業集落排水事業特別会計繰出金▲2,974万円	
公共下水道事業特別会計繰出金▲1億551万円	▲1億6,540 万円

5. 特別会計予算

(1) 予算規模

水道・下水道事業会計の資本的収支予算を除く特別会計全体の予算合計（5会計）

予算総額 14億9,250万円〔前年度比▲1億7,790万円（▲10.7%）〕

(2) 会計別の増減内容〔項目毎の予算額等は内示会資料参照〕

1. 国民健康保険特別会計(直診勘定)	2億2,150万円	(▲660万円 ▲2.9%)	
内視鏡備品の更新			
2. 後期高齢者医療特別会計	7,820万円	(+1,320万円 +20.3%)	
保険料負担金(特別徴収・普通徴収)の増額			
3. 介護保険特別会計	7億8,330万円	(▲1億4,580万円 ▲15.7%)	
各種介護サービス給付費の減額			
4. 水道事業会計	(収益的収支) 2億 20万円	(+470万円 +2.4%)	
	(資本的収支) 2億 300万円	(+8,380万円 +70.3%)	
(収益的収支) メーター交換手数料の増額、受託工事費の増額			
(資本的収支) 排水管更新工事費の増額			
5. 下水道事業会計	(収益的収支) 2億 930万円	(皆増)	※農業集落排水事業特別会計及び公共下水道事業特別会計を統合
	(資本的収支) 1億6,140万円	(皆増)	
(収益的収支) 下水道事業運営費補助金			
(資本的収支) 下水道事業出資金			

6. 主な財政指標等の見込み

(1) 令和5年度決算見込み

項 目	数 値	増 減
経常収支比率	93.4%	+5.9%
実質公債費比率(R3~R5の3年平均)	10.0%	+0.2%
将来負担比率	—	±0.0%
一般会計起債残高	36億4,629万円	▲4,893万円
全会計起債残高	50億6,943万円	▲1億1,003万円

(2) 令和6年度決算見込み

項 目	数 値	増 減
経常収支比率	95.0%	+1.6%
実質公債費比率(R4~R6の3年平均)	10.4%	+0.4%
将来負担比率	4.2%	+4.2%
一般会計起債残高	37億1,163万円	+6,534万円
全会計起債残高	50億8,002万円	+1,059万円